

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

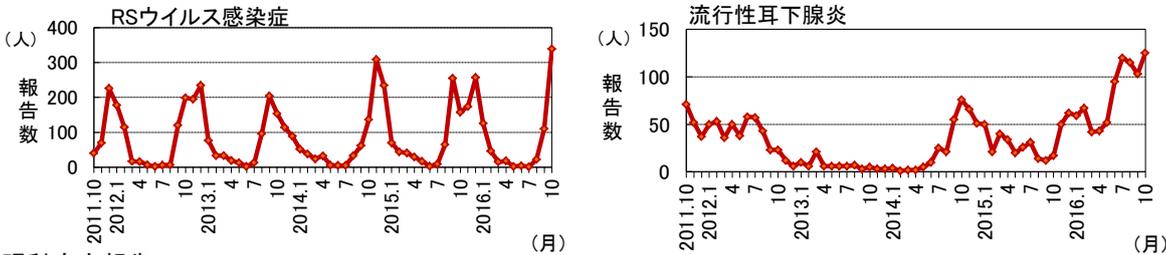
結核が13件[4](松江圏域3件、出雲圏域3件[1]、浜田圏域1件、益田圏域6件[3])、日本紅斑熱が3件(出雲圏域2件、浜田圏域1件)、日本脳炎が1件(出雲圏域)、アメーバ赤痢が1件(松江圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が1件(隠岐圏域)報告されています。

*週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：8月 1,064件 9月 1,185件 10月 1,892件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ : (0.8)。松江圏域(2)で第43週[1.6]にやや流行となったほか、出雲圏域及び大田圏域で散発的な患者発生報告があります。A型が医療機関で検出(迅速診断)されており、今後の動向に注意が必要です。
- 感染性胃腸炎 : (37.6)。県内全域の患者報告数は増加しており、第42週[11.1]に定点当りの患者報告数が10.0人を超えたことから、10月28日付けで薬事衛生課から冬季の食中毒注意報が発表されています。冬季はノロウイルスを中心としたウイルス性食中毒が発生しやすい時期です。手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- RSウイルス感染症 : (14.7)。県内全域の患者報告数は増加しており、出雲圏域(28)、松江圏域(20)及び雲南圏域(11)を中心に過去5年間の同期と比べ最大規模の流行となっています。乳幼児が罹患すると、細気管支炎や肺炎など重症化することもあり、保育園等を中心に注意が必要です。
- A群溶連菌咽頭炎 : (7.7)。県内全域の患者報告数は9月に比べやや増加しており、松江圏域(17)、出雲圏域(7)及び雲南圏域(5)を中心に患者発生報告があります。合併症を来さないよう早期診断と確実な治療が重要です。
- 手足口病 : (6.5)。例年、夏季に流行する「夏カゼ」のひとつですが、今季は、9月に患者報告数が増加し、10月上旬第40週[2.2]をピークに県内全域で患者発生報告があり、小流行が続いています。
- 流行性耳下腺炎 : (5.4)。県内全域の患者報告数は9月に比べ増加しており、過去5年間の同期と比べ多い状況が続いています。特に、雲南圏域(15)及び松江圏域(9)を中心に小流行が続いているほか、大田圏域及び隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があり、引き続き注意が必要です。
- 伝染性紅斑 : (1.9)。県内全域の患者報告数は減少傾向ですが、過去5年間の同期と比べ多い状況が続いています。特に、隠岐圏域(8)では第42週[4.0]及び第43週[4.0]に週の定点当たり患者報告数が警報レベル[2.0]を超える流行となっているほか、松江圏域(3)、益田圏域(3)及び出雲圏域(2)で患者発生報告が続いており、引き続き注意が必要です。
- 咽頭結膜熱 : (1.5)。県内全域の患者報告数は減少していますが、出雲圏域(5)、松江圏域(1)及び雲南圏域(1)で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2011年10月～2016年10月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が3件(出雲圏域2件、松江圏域1件)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が4件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 無菌性髄膜炎: 6件(4週換算)。出雲圏域2件、大田圏域2件、松江圏域1件及び益田圏域1件の患者報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 32件(4週換算)。雲南圏域では23件と患者報告数の多い状態が続いています。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症: 24件。2015年の月平均患者発生報告数25.7件とほぼ同等の患者発生報告があり、70歳以上が16件[67%]を占めています。

2. 病原体検出情報（2016年9月～2016年10月までの検出結果）

インフルエンザは、A香港型が8月に中部で、10月には東部で検出されています。咽頭結膜熱は、9月にアデノウイルス3型が主に検出されています。感染性胃腸炎は、ノロウイルスG I、G II及びサポウイルスが検出されています。肺・気管支炎は、RSウイルスが8月以降検出され始め、9月、10月と増加しています。2015年には手足口病から年間を通して検出されていたコクサッキーウイルスA6型が9月以降検出されています。

2016年9月から2016年10月までの診断別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所（一部抜粋）

診断名	アデノ			キコクAサツ			キコクBサツ	エコー	パレコ	エイザフル	ザパル	RS	ライノ	ニヒューメタ	腸管アデノ	ノロ		サポ	合計
	2	3	6	2	4	6	9	3	18	1	AH3	1	3			G1	G2		
インフルエンザ											2								2
咽頭結膜熱	2	7	1	1		1							1						13
感染性胃腸炎					1		1		1	1					1	3	11	1	20
手足口病						4													4
ヘルパンギーナ					1	1													2
咽頭炎						2							1						8
肺・気管支炎	1			1				3				2	8	3	1				19
熱性疾患						1		2						1					4
無菌性髄膜炎								2											2

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 10月

平成28年10月3日～平成28年10月30日

区分	県			圏 域 別							報告数推移※																
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	7月	8月	9月	10月
インフルエンザ ^a 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	31	17	14	23	-	7	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	7	1	2	9	8	3	2	2	31	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	339	184	155	141	22	142	-	11	23	-	42	78	142	56	15	6	-	-	-	-	-	-	1	22	110	339	
咽頭結膜熱	34	20	14	6	1	25	-	1	1	-	-	2	13	7	6	3	1	-	1	1	-	-	90	89	48	34	
A群溶連菌咽頭炎	176	84	92	122	10	37	-	-	4	3	-	1	5	9	16	25	27	20	13	13	10	33	4	180	125	143	176
感染性胃腸炎	865	465	400	331	95	265	70	-	94	10	8	77	256	131	84	59	58	33	23	28	25	47	36	473	493	497	865
水痘	26	16	10	9	1	14	-	-	2	-	1	-	1	2	7	3	5	1	1	-	1	3	1	18	17	15	26
手足口病	149	83	66	62	12	25	2	20	27	1	-	20	89	27	7	1	1	1	1	-	-	1	1	18	17	86	149
伝染性紅斑	44	18	26	18	-	8	-	-	10	8	-	-	-	2	8	7	7	14	2	2	-	2	-	91	47	54	44
突発性発疹	48	28	20	25	4	11	1	2	4	1	1	26	19	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69	62	67	48
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	-
ヘルパンギーナ	14	8	6	3	-	9	-	2	-	-	-	4	6	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	111	33	24	14
流行性耳下腺炎	125	65	60	60	30	18	-	3	14	-	-	-	7	16	20	14	23	22	7	3	4	7	2	120	115	102	125
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	2	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	7	13	3
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	6	3	3	1	-	2	2	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	2	-	-	-	7	9	2	6
マイコプラズマ肺炎	32	21	11	1	23	1	5	-	1	1	-	8	12	9	1	-	-	1	-	-	-	1	-	20	22	14	32
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

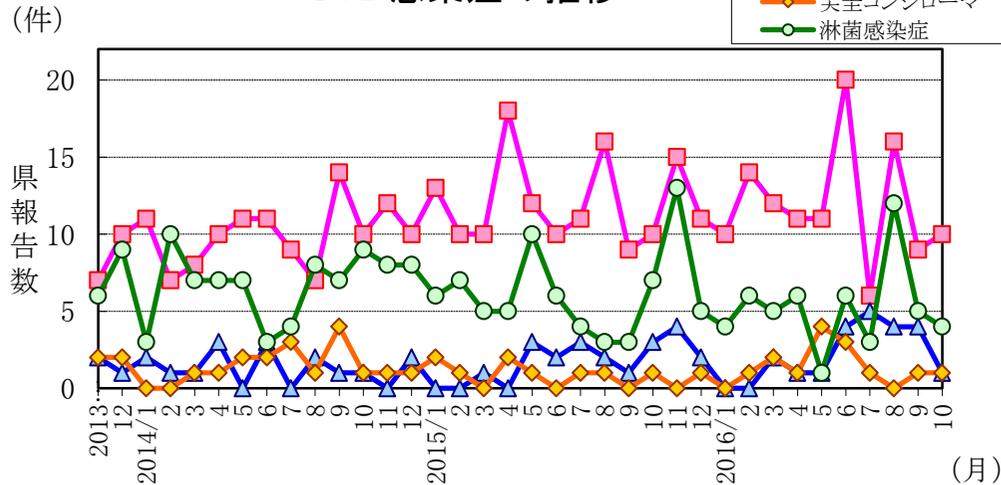
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 10月

平成28年10月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)										(今月)				
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	10	4	6	7	2	1	-	-	1	5	2	1	1	-	-	10	15	11	10	14	12	11	11	20	6	16	9	10
性器ヘルペスウイルス感染症	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	4	2	-	-	2	1	1	4	5	4	4	1
尖圭コンジローマ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	2	1	4	3	1	-	1	1
淋菌感染症	4	4	-	-	-	4	-	-	-	1	2	-	1	-	-	7	13	5	4	6	5	6	1	6	3	12	5	4
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8												
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24	19	5	5	5	14	-	2	-	-	-	1	-	5	16	27	31	26	32	34	34	24	24	23	24	23	32	24
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

